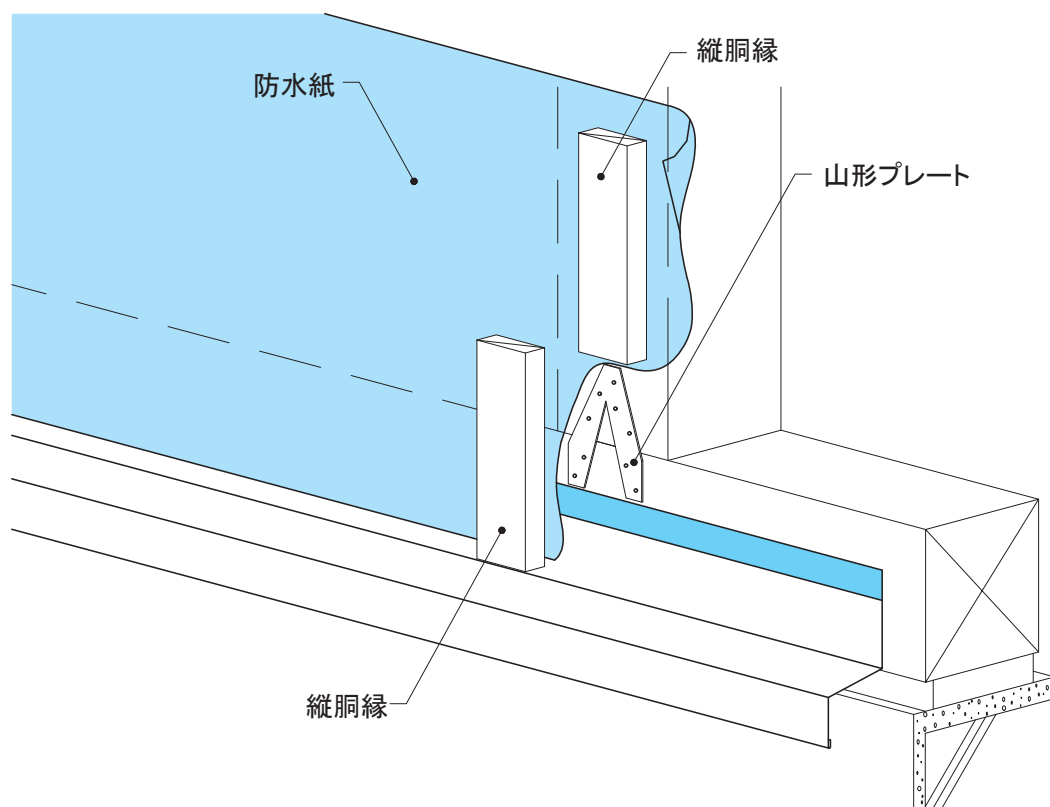


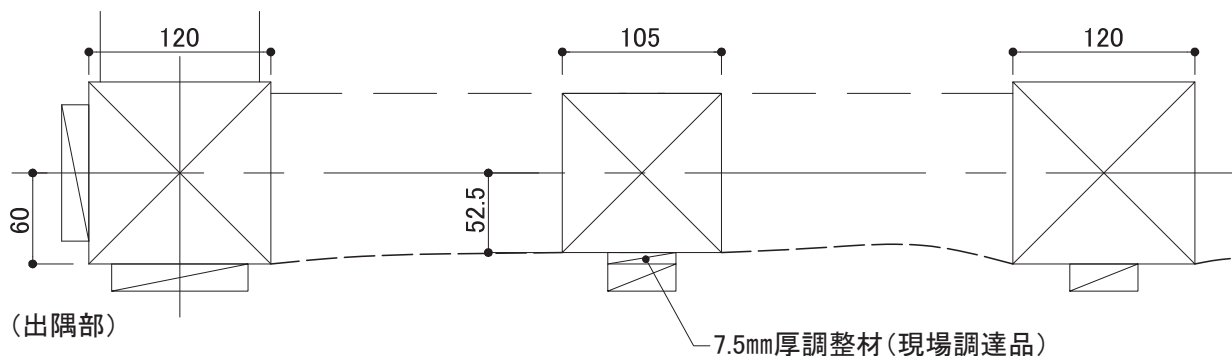
## 11 参考資料

### 11-1 施工を始める前に

- プレート類の緊結金物は厚みがあり、その上から胴縁を組むことができません。  
左右にずらして、必ず胴縁下地組みを行ってください。また、割り付けを事前に確認し、極力センターサイディング本体どうしの左右接合部がこないようにしてください。万一、センターサイディング本体どうしの左右接合部と山形プレートが干渉する場合は、スペーサーなどで調整してください。
- ※プレート類: 山形プレート・筋かいプレート・CPT金物・帯鉄金物(枠組壁工法)など



- 図のように120mm角の柱と105mm角の柱、間柱が混在する芯あわせの場合は、105mm角柱に7.5mm厚程度の調整材(現場調達品)を入れて、胴縁下地組みの調整を行ってください。



※上図以外の寸あわせの場合、出隅部で通気層の厚みが異なりますので、施工方法については最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。